



Kainan East Rotary

DISTRICT 264

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 3-0800

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣ 才1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所 4F

会長 土岐甚五郎 幹事 中尾公彦 会報委員 広野・谷口・大川・中道・片山

才425回 例会 昭和59年3月26日(月) 午後12時30分 於海南商工会議所

1. 開 会 点 鐘 土岐甚五郎会長
2. ロータリーソング 「手に手つないで」
3. ゲスト紹介 御前昌一様
4. ビジター紹介 藤井 正治様 (和歌山東南R.C.)
山下吉太郎様 (海南R.C.)
5. 出席率の報告 会員総数57名 出席者数47名 出席率 82.46%
前回修正出席率 85.96%
6. 会長スピーチ 土岐甚五郎会長

皆さん今日は、ゲストの御前さんにはお忙しいところ、我々の為に時間をおさき願ひまして有難う御座居ます。ビジターの山下さん、藤井さんようこそいらっしゃいました。御前さんは、ロータリーの大先輩でして、今日は我々の為に、
「四方山話」と言う事でお話しを受け賜わる事に成って御座居ます。それから今日は、喜田さん久しぶりに出席頂きました。

実は、IGFでの喜田さんの第二次戦争に対する御発言、非常に私は感服致しました。又来月は、地区年次大会が御座居ますので、その時は又貴重な御意見を、
勇気、決断、信念をもって示して頂きたいと思つて居ります。

ロータリーと言うのは、集まってお互いに謙損するのも結構ですが、ここぞと言う時は、決断をもって実行にうつさないと何も意味がないと思います。実は、先週の土曜日、海南R.C.の30周年記念式典がありまして私も招かれまして、中尾幹事共々出席致しました。なかなか盛大でした。22日の30周年記念ゴルフ大会に、会員の皆さん多数御参加頂きまして有難う御座居ました。

実はニコニコ収入が、予算より下まわって御座居ますので、ゴルフに参加された方及びこの春に目出度い事がありました方、せいぜい御協力お願い致します。それから24日の日、尾初瀬君の御母堂がお亡くなりになりましてお葬式がありました。それでは御前さん後程宜しくお願い致します。これで終わらせて頂きます。

7. 幹事報告

第425回例会の報告はございませんけれども、ニコニコ収入が予算よりも随分

下まわって居りますので、皆さん方色々な変化が御座居ましたら、お入れ頂く様宜しくお願い致します。

8. 委員会報告 親睦委員会

ゴルフの御案内

- 田辺東R.C. 4月17日(火)白浜ビーチゴルフ
- 御坊R.C. 5月12日(土)PL紀南カントリークラブ

※ 参加出来る方は後で、橋本さん迄申し込んで下さい。

9. 卓話 御前昌一様

お久し振りで御座居ます。

先程会長さんもおっしゃられました、「無感心であってはいけない。」と言うお話がありましたが、私も全くそうだと思います。無感心ではいけないのは、ロータリーだけでなく日々の生活でも同じ事だと思います。

卓話の話しですが、四方山話なんて言うタイトルを頂戴致しましたが、今日は何を話すのかわからないで出て来まして、実に無感心だった事をお詫び致します。実は外題のわからないことで、びっくりした公演が御座居ます。3年程前下津の婦人会結成30周年記念にお伺いしました時、私は日本音楽でもしゃべればいいのだと、意気揚々と出かけてきて舞台に上りふと後ろを見ましたら、「エネルギー問題と下津町の発展」、タイトルが和歌山商工会議所、常任御前昌一と成っておりまして、びっくり致しました。先に10万円もらっており、今さら返して帰る訳もいかず此の時ばかりは、ほんとにびっくりしました。次に今回の海南で2回目になりますが、どうぞお許しを頂きたいと思います。

今度の地区大会には、京都大学の高橋さんが「文明の流れ」の話しをしてくれたいと思います。先般、文明とは何であるのかと言う話しをしましたところ、ある人が海辺へ出かけ、車のキーを失い腹だたしい思いをして三月間、ある日の事、郵便が着きまして、中から錆ついたキーが出て参りました。その中から「色々しらべました結果あなた様のキーとわかりましたので送ります」と言うコメントが付いておりました。この一つの事情を見ましても、善意であります、日本の何処から何処かへ三月で帰って来たのは、システムが必要です。これは文明と言う人間が考え出した文明のシステムであり、こう言うものがあるから、我々の日本が第二次大戦後も素晴らしい発展をして来たのだと考えられます。ずっと昔の国を調べますと、経済発展しなくても文化の発展をして居る時はその国は潰れて居りません。それは、経済発展に中心を置きます(文化を失っていきます)と物事が過酷な過当競争のみにはしって行ってしまい此の国は滅亡して行く事は歴史が証明して居る気が致します。私は日本の国も例外でない様な気が致します。

その意味におきましても、ロータリーと文明、ロータリーと文化をひっつけてお互いに意図策をする事が今もっとも大切な時期にあるのではないかと思います。

私の専門は、理論物理でして浮力の問題で、ある人達と地球エネルギーはどうなるのだろうという話しをしまして……………。

私はもともと日本音楽のインスペンツをやっています。そんな関係で、音楽は

専門でないのですが、幸いにも数学、物理、音楽は頭の中で使っている能力は同じだという事で私も気を強くして音楽の事を勉強致しました。

日本人と西洋人の音楽の違いに付いて話しますと、西洋音楽は、和声が発展していきいわゆるコーラスの楽しみがキリストの宗教音楽をつくっていった訳ですが日本音楽は、和声がなくリズム楽（音と音の間のあやちを、あそびながら人の心を歌い上げる）、をして参りました。日本は今、西洋と同じ歴史の背景なしに、それ（宗教音楽）をやろうとしている訳で、これが学校教育の大きな普遍性の間違いであるのが最近に成ってよくわかりました。

日本の文化は、可成りあちこちから入ってまいりましたが、いいものだけが残ったのは、こんにちでないでしょうか。この文化を育て受け継いで行く事も我々の仕事でないか、又それを教えて行くと言う事で努力致して居ります。話しは元へもどりまして、文化を失った国は必ず世界的な競争の中で、落ちていくでしょう。私達の身の廻りから、私たちの先祖もそうですが、宗教に成りますと今のイギリスもそうですが、基本的にそういうもので格闘しましても人間としての生産性がない様な気が致します。そう言う意味に於いても、無宗教である我々のロータリーは、これからの社会に於きまして、もっとも尊ばれる必要があるのではないかと私は考えて居ります。

昔のガバナーには、尊敬、生きを越えた素晴らしい方が居られました。私は、いいガバナーを育てられる様なロータリーのメンバーに、なりたいと思って居ります。これが文化を支える事になり、国の繁栄に少しでも近付きそして、国際社会の中で友愛と友情との中で、もっと、日本と言うものの、価値を深めていけるものであろうかと、私は願いつつ音楽と言う小さいジャンルを一生懸命支えて、ロータリアンの一員として恥ずかしながらお付合いをさせて頂きたい。今後共ひとつ宜しくお願い致します。

先週のつづき

まず一曲歌います「ハミング年をとったら俺より先に死んではいけない。……俺の愛する女は生涯お前ひとり」（さだまさしの関白宣言より）と、こう言う歌がありますが、（ハクシュ）なかなかこの歌の様な死に方はない様です。死に方には色々ありまして、死の直前まで意識がある場合と言うのは、癌でなくなる方が一番多いのですが、医師から患者に癌である事を欧米では、告げる事がほとんどですが（95%）、日本ではやはり言わない方がいいと言うのが結論の様です。（癌の病氣と戦い、残された日をどう有効に使ったらいいのか考えていく方向に持って行くのがベターである）

最近末期癌（助からない癌）と分かった時の収容施設として「ホスピス」が関心を集めて居ます。大阪では、淀川キリスト教病院が建設中です。末期癌の人が精神的、肉体的、苦しみをとりながら宗教を加え、患者がやすらぎを得て人生を終る場所と言う事で、日本ではこれからの問題になりそうです。あるターミナルケア（死の臨床）の医学会のシンポジウムで「社会的実績をあげた人、又名誉ある人であっても死の瞬間に居いて、人格が崩壊する様な死に方をさせたら、医師

として失敗でないか。」と言う議論があったそうです。私も同感で又良い死に方があるなら、本人の自覚と家族のささえが根本にあるのではないかと考えます。

話は変わりますが、平安時代末期に保元の乱と言う戦争があり、兄と弟の崇徳上皇と後白河天皇の間で次の世代の皇位継承争いがあり、その戦争で……と言う話があります。この時代の武士は、無事に生きて居る事の方が存外の事で死は通常の事であったと言う事に成ります。しかし現在の我々にとっては、死は万に一つの事で生きているのが当り前の考え方なのです。

今、「あなたは癌です。後3ヶ月の命です。」と宣告されたらどうするかを考えておく事は無駄でないと思います。先日のお坊さんの卓話で、後3ヶ月と言われたあるお坊さんが、「教行信証」を懸命に勉強したとの事で、立派な臨終であったと思います。死ぬまでに何をしたいか。何をしなければならないのか。僕にもわからないのですが、早く何かをつかみたいものです。いかに平静に死ぬかを考える事は、今いかに生きるかを考える事につながって居ると思うのです。有難う御座居ました。

ニコニコ・米山・BOX

- | | |
|--------|---|
| 土岐甚五郎君 | 海南R.C.の30周年記念式典に、出席させて頂きました。 |
| 丸畑 邦夫君 | 先程、林君が急用で帰られ預かって居ります。それから娘が、海南高校へ無事合格致しました。 |
| 宇恵 弘純君 | 22日のゴルフコンペで当日賞を頂きました。 |
| 松田 易巳君 | 娘が大学を卒業しました。 |
| 中道 璋君 | 22日のゴルフコンペで5位に入らせて頂きました。 |
| 柳川和一郎君 | 25日無事息子の結婚式すませました。有難う御座居ました。 |
| 奥村 匡敏君 | 長男が大学、次男が高校へ入学です。 |
| 広野 旭君 | 田村さんが記念コンペで10着に入りましたので預かってます。私17着で、馬やりまして、一人で全額頂きました。 |
| 深谷 政男君 | オーストラリアより留学生を一年間預ります。 |
| 小嵐 俊和君 | 息子が大学へ入学しました。それと2回目のテーブル消してしまいお詫びします。 |
| 中野 幸生君 | 今年、母校（慶応）の三田会の幹事長をする事に成りました。 |
| 御前 昌一様 | 下手な話しを聞いてくれと言う事で、無理矢理です。 |
| 倉橋 利幸君 | 長女が海南高校です。 |
| 中尾 公彦君 | 土岐さんと同じで24日に御馳走に成って来ました。今日は沢山のニコニコ有難う御座居ます。この調子で来週もよろしくお願い致します。 |

次回例会案内 昭和59年4月2日（月）PM6:30 於 海南商工会議所

会員誕生日、奥様誕生日、結婚記念日の御祝